

## 宇津木元日本監督のあそぼーる教室（協カNECプラットホームズ）

シドニーとアテネのオリンピックでメダル獲得に導いた宇津木元日本監督（現日ソ副会長）が掛川市の桜木こどもの森を訪れ、あそぼーる（ボール遊び）の楽しさを伝えました。この教室に地元のNECプラットホームズのメンバーもサポーターとして、ボールキャッチやボール投げ、バッティング、ミニゲームを一緒に行いました。

最後に宇津木さんから何が楽しかったか聞くと、園児25人は「全部楽しかったよ」と声を揃えました。

静岡県ソフトボール協会もあそぼーる普及を推進しています。あそぼーる専用のボールなど支給、指導の派遣もできる範囲で行っています。詳しくは静岡県ソフトボール協会普及委員長まで連絡してください。

